

なかつか 亮



福祉に冷たく、大規模再開発優先の 濱野区政4年問を問う！

6月24日から第2回品川区議会定例会が始まります

品川区議会は6月24日から14日間の日程で第2回定例会が開かれます。

今回の定例会は濱野現品川区長の任期最後の定例会。共産党は初日の本会議にて、4年間の濱野区政の政治姿勢及び区営住宅、認可保育園、特養老人ホームの増設などを求めます。

濱野区長は今年2月の品川区議会で10月の区長選への出馬を表明。今定例会は現区長にとって任期最後の区議会です。

共産党は、厳しい区民生活が加速するなか、くらしや営業をどう立て直すのか、品川区の政治姿勢を正面から問いたいと思います。

濱野区政4年間の特徴と言えば、大崎駅周辺や目黒駅周辺などの大規模開発を

推進。莫大な税金投入と規制緩和で高層マンションやオフィスビル建設を進めてきました。

その一方で、くらしや福祉には不熱心。

特養ホームでは、入所を待っている高齢者が500名もいるのに、増設計画は八潮の特養ホーム80ベットののみ。認可保育園も、今年4月には子ども494人が保育園入園希望が叶わない状態です。

今こそ大規模開発の推進は止め、くらし・福祉こそ最優先に切り替える時です。

共産党の本会議質問への傍聴に、ぜひお出かけ下さい。お待ちしております。

質問テーマや時間は裏面をご覧ください。



区長及び区議補欠選挙

品川区長選挙は任期満了に伴い、9月26日告示、10月3日投開票の日程で行われます。また、同時に品川区議会議員補欠選挙(現在のところ定数2)が行われます。

日本共産党品川区議団の本会議質問

6月24日(木)午後1時～ 質問者 宮崎克利区議

- ①濱野区政4年間、福祉に冷たく大規模開発最優先の政治姿勢を問う
- ②莫大な税金投入で進める大規模開発より区営住宅こそ
- ③中小企業への支援強化、建設業者の仕事づくりと公契約条例制定を
- ④494人も入れなかった みんなが入れるように認可保育園の増設を
- ⑤特養老人ホーム増設計画の具体化を、高齢者の医療費軽減を求める

6月25日(金)午前10時半頃～ 質問者 菊地貞二区議

- ①ものづくりの灯を守るため、機会リース代などの固定費補助と中小企業基本条例の制定を
- ②更なる税金投入でごり押しする大崎駅周辺の再開発計画はやめよ
- ③くらしも景気も壊す消費税増税に区長として反対を

傍聴希望者は、議会棟(品川区役所横)4階の議会事務局で傍聴券を受け取り、本会議場にお入り下さい。お問い合わせは共産党控室5742-6818までお気軽に。

区営住宅にエレベータの設置を

一日も早い設置を

「5階まで階段を上がったり下ったり。早くエレベーターをつけてほしい」区営住宅で暮らす高齢者は切実に訴えます。共産党は長年、区営住宅のエレベーター設置を品川区に強く求めてきました。

ようやく南大井六丁目区営住宅では、耐震化工事と合わせてエレベーター設置が実現。今年10月に工事が始まり、来年3月に完成予定です。

しかし、二葉一丁目区



二葉一丁目区営住宅の様子

営住宅や西大井六丁目区営住宅は、いまだ工事計画が示されていません。

15日(火)に、なかつか亮は改めて区営住宅へのエレベーター設置を区に要請。区は「二葉一丁目区営住宅はエレベーターを『つける』方向で検討中だが、西大井六丁目区営住宅はエレベーターが『つけられるかどうか』を検討している」と回答しました。一日も早いエレベーター設置に向け頑張ります。なかつか亮



西大井六丁目区営住宅の様子

なかつか亮週刊区政報告のお知らせ

日頃から「なかつか亮ニュース」をお読み頂きありがとうございます。6月24日から始まる参議院選挙の関係で、ニュースの発行をしばらく休ませて頂きます。なお、急な生活相談などございましたら、いつでもご連絡下さい。なかつか亮